

2018年4月23日

日本航空株式会社

株式会社ベネッセホールディングス



JAL×ベネッセ「こどもちゃれんじ」 2018年春に共同プロジェクトをスタート

～機内映像やこども向けグッズにしまじろうが登場～

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、社長:赤坂祐二、以下「JAL」)と株式会社ベネッセホールディングス(本社:岡山県岡山市、代表取締役社長:安達保)の子会社である株式会社ベネッセコーポレーション(本社:岡山市、以下「ベネッセ」)は、ベネッセの提供する幼児の教育・生活支援ブランド「こどもちゃれんじ」の30周年を記念して、“親子で子どもの成長を実感できる快適な旅”をお届けする共同プロジェクトを、2018年春よりスタートします。

本プロジェクトにより、JALは幼少期からのJAL利用経験やブランドイメージの深化、ベネッセは「こどもちゃれんじ」のブランド接点の拡大をはかってまいります。

小さなお子さまを連れての旅は、子どもの好奇心を広げ、新たな成長を促してくれる特別な機会である一方で、公共交通手段を使つての移動時間が悩みの種となるという声もあります。JALとベネッセは、親子で安心して快適な旅を過ごせるように、そして親子の旅が思い出に残る特別な時間となるように、JAL機内誌にてその場でできる親子遊びの連載や、「こどもちゃれんじ」の人気キャラクターであるしまじろうの機内映像や子ども向けグッズを新たにご用意しております。

また本年秋以降には、「しまじろうジェット」の運航を予定しており、全国各地のお子さまに向けてより魅力的なサービスをご提供してまいります。

JALとベネッセは、これからも子どもたちが、夢を持って成長していけるよう、さまざまな取り組みにチャレンジしてまいります。



にゃっきい しまじろう みみりん とりっぴい

今回の共同プロジェクトで実施を予定しているプログラムは以下の通りです。

①機内誌にて「親子あそび講座」の連載開始

JAL機内誌の「SKYWARD」で、その場でできる簡単な親子遊び講座を連載します。簡単な遊びで、乗り物での移動中や待ち時間などを、楽しい時間に転換します。



②JALマイレージバンクカードに「しまじろうカード」初登場

JALマイレージバンクカードに「しまじろうカード」が4月25日より仲間入りします。12歳以下のお子さまのみお申し込みいただける限定デザインで、JALグループ便のご搭乗時にお子さまのマイルが貯められ、親子の旅の楽しみが未来へ続きます。

お申し込みは、4月25日より、JALホームページまたはJALマイレージバンク「しまじろうカード」専用申込書(*)で受付開始します。



* JALグループ国内線空港カウンター、JALグループ国内線機内、SKY MUSEUM、JALプラザ有楽町で配布しております

③「しまじろう」の新しい機内サービスが5月よりスタート

<しまじろう&みみりんのペーパークラフト>
お子さまのご搭乗時にペーパークラフトをお渡しします。折ると機長の制服を着た「しまじろう」と客室乗務員姿の「みみりん」が出来上がります。

<しまじろうの特別番組>

機内エンターテインメントにしまじろうの番組が新たに加わります。機内での時間をしまじろうと楽しくお過ごしいただけます。



④機内限定ぬいぐるみセットを販売

7月より、機内限定で「しまじろう」「みみりん」「JAL機」の3点セットのぬいぐるみを販売します。



⑤しまじろうジェットが就航

2018年秋から、しまじろうデザインのJAL機が就航します。
デザインは秋頃に発表予定です。



【特設サイト】

- JAL オフィシャルサイト <https://www.jal.co.jp/dom/special/shimajiro/>
- ベネッセオフィシャルサイト <https://kodomo.benesse.ne.jp/cp/30/kodomotabi/>

【こどもちゃれんじ について】

1988年に「進研ゼミ幼児講座」として開講した<こどもちゃれんじ>は、今年で30周年を迎えます。育ちに合った遊び・学びで、子どもの可能性が広がる商品・サービスを提供しています。0～6歳児向け幼児教育教材では、「しまじろう」と一緒に豊かな体験を通して未来をきり開く力を育みます。そのほか、英語教材、テレビ番組、映画、コンサート、成長を支援する商品を展開する<こどもちゃれんじ>は、中国・台湾・韓国でも講座を展開しています。

【しまじろう について】

「しまじろう」は、1988年に通信教育教材の<こどもちゃんれんじ>のキャラクターとして誕生しました。0～6歳のお子さまの年齢にあわせて展開されている各講座に、対象年齢と同年齢の「しまじろう」が登場し、受講するお子さまと一緒に0～6歳まで成長しています。教材に留まらず、TV番組、コンサート、映画、アプリなど多岐なメディアにも登場する「しまじろう」は、子どもの成長シーンによりそった商品・サービスを多数の企業と展開もはじめています。また、アジアを中心として海外でも高い支持を集めています。